

平成 23 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Includes details for 'Forest Road' project.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for direct costs, financial sources, and activity metrics.

Table with columns: 向こう5年間の直接事業費の推移 (千円), 24年度, 25年度, 26年度, 27年度, 28年度, 5年間の合計.

Table with columns: 成果指標, 指標設定の考え方, 区分年度, 22年度, 23年度, 24年度, 目標年度. Includes performance indicators and target setting.

今年度の課題への対応状況(途中経過) フォレストロードの基本計画及び実施設計の作成

Main evaluation table with columns: 事業の事業, 自己評価(担当者), 一次評価(所属長), 目的の妥当性, 住民ニーズへの対応, 町の関与の妥当性, 事業の効果, 成果向上の可能性, 施策への貢献度, 手段の最適性, コスト効率, 受益者負担の適正. Includes detailed scoring and comments.

事務事業名	フォレストロード(仮称)基本計画及び実施設計業務委託	予算事業名		担当課	田園都市課
会計名称	一般会計	予算科目	8 款 5 項 2 目	所属長名	大穂 正巳
総合計画での位置づけ	誰もが住みたく美しい田園風景のあるまち			担当責任者名(記入者)	井上 英貴
				電話番号(内線)	
事業の性格	内部管理事務	法定事務	法令根拠等		
事業の対象				実施期間	【開始年度】 平成 23 年度
					【終了年度】 平成 23 年度(予定) 設定なし
事業の目的	メディカルヘルスゾーンの周辺に、遊歩道や緑地帯を整備することにより、町民の健康維持・増進を図るために、フォレストロードの基本計画及び実施計画業務を実施します。		事業の内容	基本計画・・・約 1.35 ha、実施計画・・・約 0.50 ha	
改善策の具体的取り組み(当初)			改善策の具体的取り組み(二次評価後)		

(担当責任者) 評価	妥当性	目的の妥当性	5	B	B	5	目的の妥当性	妥当性	一次所属長) 評価		
		住民ニーズへの対応	3				3			住民ニーズへの対応	
		町の関与の妥当性	4				4			町の関与の妥当性	
	有効性	事業の効果	3	B		3	事業の効果	有効性			
		成果向上の可能性	4				3			成果向上の可能性	
		施策への貢献度	4				4			施策への貢献度	
	効率性	手段の最適性	4	B		C	3	手段の最適性		効率性	
		コスト効率	3					3			コスト効率
		受益者負担の適正	3					3			受益者負担の適正
課題認識	無駄なく、適切に事業を推進出来ました。				<p>自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。</p> <p>一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。</p>				課題認識		
					早期のロード事業完了を目指すべきであると考えている。						

施策を踏まえた判断	二次評価	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。	
		一次評価結果のとおり事業継続と判断する。		
		一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。		一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。
		住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。		外部評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日
		一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。		
一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。				

外部評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <p>(評価：C・D・事務事業の規模・内容及び抜本的な見直しを検討)</p> <p>基本計画における、C&Cセンターとレイクサイドホテルとの関係についての整理が必要である。又、完成後の施設の維持管理費についての想定が出来ておらず、総事業費の再積算を行うべきである。</p> <p>事業シートの内容について、基本構想及び実施設計の業務を実施することにより、何を指すのかということがシートに反映されておらず、フォレストロードを造成することが目的のような調書になっており、内容から地域住民とのつながりが見えてこない。</p>
------------	------	--

経営者会議の最終判断	事業の方向性	コメント欄
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。	<p>フォレストロードは、ヘルスC&Cセンターを拠点とするメディカルヘルスゾーンエリア内に整備する健康遊歩道である。森林浴をしながら湖畔を散策したり、ジョギングすることにより体力を増進させるなど、町民の心身のリラクゼーションと健康づくりの場として整備するものである。併せて、レイクサイドホテル久山やトリアスなど町外から訪れる人々に対して町の魅力を伝える観光交流の場としての役割も期待している。</p> <p>事業費は、レイクサイドホテル久山が納める入湯税(目的税)を活用する予定だが、完成後の維持管理費を含め、全体整備計画の再考を実施する。</p>